回連載予定。	0			少期を過ごした忠徳ですが、	藩黒田家(52万石)から、	
に執筆いただいた。9	ちゅう)。展示は約20年ぶ			らの愛情を一身に受けて幼	ちなみに、母為姫は福岡	
館の佐藤淳主任学芸員	酒井忠徳所用の甲冑(かっ			将来を嘱望され、家族か	に置いたといいます。	西方
に関する逸話などを同				きました。	徳を深く寵愛し、常にそば	牛家
開催している。忠徳公	いる金の采弊(紙の房をつ			家の財政は大きく傾いてい	老中を務める祖父忠寄は忠	くくく
を7月18日(月)まで	忠徳は、いつも持ち歩いて			なども加わり、庄内藩酒井	たこともあってか、幕府の	内
忠徳と庄内藩校致道館」	変な混雑になっていました。			求めや自然災害による飢饉	す。父忠温が病に伏してい	いていていていていていていていていていていていていていていていていていていて
2部「中興の祖 酒井	城してみると、江戸城は大			からの普請(公共工事)の	ら才知に優れていたそうで	, (部4
致道博物館は特別展第	も強かったので、急いで登			が家督を継ぐまでに、幕府	出自です。しかも幼い頃か	.00
0年記念で、 鶴岡市の	本丸近くから出火し、風	るエピソードがあります。	担うことになったのです。	大変だったようです。忠徳	身分が高く、申し分のない)) 户
酒井家庄内入部40	かれて出掛けた時の事です。	ですが、名君の片鱗をみせ	14万石の藩主という重責を	ては、親戚付き合いが少々	をみても両親・祖父母とも	
く挑車にあたり	江戸城内の田安徳川家に招	や家臣に政治を任せる年齢	れば小学6年生にして庄内	ただ、14万石の酒井家とし	した。忠徳の系図【図1】	
>司戊こうこり	忠徳が藩主になった翌年、	普通に考えれば、後見人	齢で11歳6カ月、現代であ	由があるのかも知れません。	が家督を継ぐ立場となりま	像が膨らんでしまうエピソ
主任学芸員・佐藤淳)		*				んなお殿様だったのか、想
になります。(致道博物館	松平定信	Г	れて	名前の一家に生まれて	を目の	内容などを紹介します。ど
の脩姫を正室に迎えること	寛政の改革	一橋宗尹寛政の御三卿・一橋家白川藻				て藩校致道館の創設、教育
5年後、忠徳は田安徳川家	松平定国		ぐことになりました。満年	のですが、実はこの辺に理	り、兄の忠順ではなく忠徳	や大飢饉と藩政改革、そし
して何ということでしょう。		御三卿・田安家 (入公公平家) (八公公平家)	忠徳は、13歳で家督を継	ゴージャスだと感じていた	した正室の為姫との子であ	家のお家事情、庄内の災害
と、褒められています。そ	脩姫 西井 忠 恵	9代将軍	・清光寺へ葬られました。	以前から忠徳の大名道具を	で生まれました。前年結婚	史資料をもとに、藩主酒井
「さすがは名家の子孫だ」	おひめ「小笠原長泰	初代宗武娘なおひめ田安徳川家=	寺ではなく、江戸の菩提寺	ずれも国持大名の名門です。	三男として江戸神田の藩邸	この連載では、豊富な歴
忠徳は後日、将軍家から	 一 内藤政民 3代斎匡娘 	黒田継高娘為姫	くなった忠温は、鶴岡大督	井家へ興入れしました。い	5)年、酒井家8代忠温の	どっています。
まりました。	── 黒田直候	(広島藩主・浅野吉長娘) = レバ	庄内の地を踏むことなく亡	2万石)の養女として、 酒	忠徳は、宝暦5(175	9代忠徳の業績と生涯をた
た人々も、これを聞いて鎮	古シー友太郎星世りょうひめ		か8カ月で逝去しました。	生家・加賀藩前田家(10	\diamond	中興の祖と称された酒井家
に指示したのです。大勢い	あり松平信明娘 亀代姫	t-	は、療養の甲斐無く在位僅	(43万石)に生まれ、母の	待ください。	記念展第2部では、庄内藩
る道を開けるよう、高らか	三河吉田藩主	おたたあって	ます。家督相続した父忠温	祖母蝶姫は広島藩浅野家	ードもありますので、ご期	6月1日に開幕した特別
徳川将軍家の方々が避難す	(月雪) しただかた	-	って政務を執ることになり	ちょうひめ		
図をする道具)を出して、	川医して、松次郎星世	幕府老中	寄が逝去、病弱な父に代わ		液チ た 禄 と 日 ド 蒲 杉 多 道 食	中国の祖派
けた采配。大将が指示や合	即草	酒井家7代	数え年12歳の時に祖父忠			
		- 側室	以上に早いものでした。		記念特別展 第2部	致道博物館 記
【図1】酒井忠徳の家系図	*	*	祖父、父との別れは思った			